

バイト式カッタ 取扱説明書

■はじめに

バイト式カッタをご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、十分理解した上で、正しくお使い下さい。

品名	品番	品名	品番
バイト式カッタ I-150	PEBI-150	バイト式カッタ J-150	PEBJ-150
バイト式カッタ I-200	PEBI-200	バイト式カッタ J-200	PEBJ-200
—	—	バイト式カッタ J-300	PEBJ-300

この取扱説明書は、バイト式カッタを安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害と財産への損害を未然に防ぐために守って頂きたい事項が記載されております。お読みになった後は、バイト式カッタ（以後、カッタ）をご使用される方が、いつでもお読みになれるように、保管しておいて下さい。

わかり易くするための表示と図記号の意味は、次のようになっていますので内容をよく理解してからお読み下さい。

<input type="checkbox"/> 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。
<input type="checkbox"/> 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しております。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な事項が記載されていますので、必ずお守り下さい。

■使用目的

主としてポリエチレン管を切断する為の手工具です。

■使用対象管

品名	品番	対 象 管 (規格)	呼び径	厚み
バイト式カッタ I-150	PEBI-150	水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K144)	150	28mm以下
バイト式カッタ I-200	PEBI-200		200	
バイト式カッタ J-150	PEBJ-150	ガス用ポリエチレン管 (JIS K6774)	150	
バイト式カッタ J-200	PEBJ-200		200	
バイト式カッタ J-300	PEBJ-300	水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K144)	300	
		ガス用ポリエチレン管 (JIS K6741)		

※本商品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■安全上のご注意

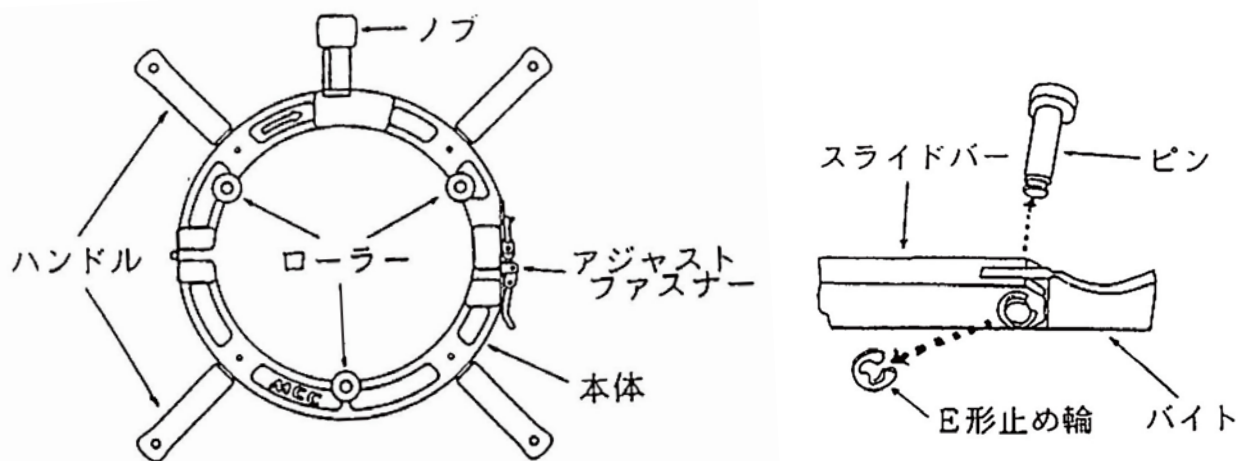
警 告

- ①このカッタの刃(以後バイト)は大変鋭利になっています。けがをする恐れがありますので、直接、手指で触れないように注意して下さい。切断作業時および、刃交換時には必ず保護手袋を着用して下さい。
- ②切断作業の際には安全靴を着用して下さい。切断終了時に管と工具が一体で落下した場合、大きな災害につながる可能性がありますので、管下部を支えるなどの措置をとって下さい。

注 意

- ①カッタを落下させないで下さい。破損又は機能に支障が発生する恐れがあります。
- ②この取扱説明書に記載された使用目的、仕様の範囲でご使用下さい。カッタを改造したり、使用目的を逸脱することはいけません。カッタの故障原因となるばかりか、事故を誘発する恐れがあります。
- ③カッタ及び管に付着している土や異物は取り除いてから使用して下さい。カッタ及び管に土や異物が付着したまま切断作業をするとカッタホイールが破損したり、切断面が変形する原因となります。
- ④カッタの各部は常に注油・点検を行い、損傷のある状態では使用しないで下さい。

■各部の名称



■作業の前に（日常の点検・メンテナンス）

- ①カッタ各部に異物の付着がないか点検し、異物が付着していれば取り除いて下さい。
- ②カッタのローラ部など可動部分へ注油して下さい。動きをスムーズにし、摩擦を抑える効果があります。
- ③カッタのローラ部など可動部分がスムーズに動くか、破損していないか、各 부품の脱落はないかなどを点検し、異常があれば修理をご依頼下さい。
- ④バイトを点検し、欠けがあればバイトを交換して下さい。

■操作方法

- ①管に付着している土や汚れなどを取り除いて下さい。
- ②ノブを左に回してバイトを最後まで戻し、切断する箇所へカッタを装着して下さい。
・注：バイトを最後まで戻さないとカッタ本体が装着できません。また、カッタ本体が確実に装着できる様にアジャストファスナーを調整して下さい。
- ③3点のローラを管に馴染ませる様に前後に数回動かす、ノブを右に回してバイトが管に少し食い込むまで送り込んで下さい。
・注：3点のローラが確実に管に当たっていないと切り口が螺旋状になり、切断できない恐れがあります。
- ④カッタを本体表示の矢印方向へ回しながらノブを右に回して徐々に切り込み、切断して下さい。
・注：切り込み量の目安は本体1回転に対してノブ1回転程度（切り込み量：約1mm）です。ノブを回し過ぎるとバイトに負荷が掛かり、破損の恐れがあります。
・注：カッタを回転させるときはノブを持たずハンドルをもって操作して下さい。
- ⑤切断が終了したら、ノブを左へ回してバイトを最後まで戻してからカッタを取り外して下さい。
・注：切断後ノブをさらに右に回し続けると、スライドバーがホルダーから外れますのでご注意下さい。

■替刃（バイト）

替刃をお買い求めの際は、「バイト式カッタ替刃／PEBIE」とご指定下さい。

◆交換手順

- ①ノブを右に回し、スライドバーと共にバイトを外して下さい。
- ②E形止め輪を（-）ドライバーで外した後、ピンを抜き取り、バイトを取り外して下さい。
- ③外す時と反対の手順で刃をスライドバーを溝に入れた後、ピンを通し、E形止め輪で固定して下さい。
- ④バイトの方向に注意して、本体に取り付けて下さい。

株式会社 MCCコーポレーション
株式会社 松阪鉄工所

☎ (059) 234-2454

<http://www.mccc corp.co.jp>